



2003 ~ 2004 年度
R I テーマ

Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリア カノ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事 森 宗明 理事 鳴海淳郎 役員 会長 後藤 隆 SAA 中島澄人
" 村津忠久 " 溝部 仁 副会長 森 宗明
" 後藤健介 " 梶田健治 幹事 小川雅代
" 河村貴雄 会 計 岩尾昭治

VOL . 16 - 31
2004年3月23日

創立15周年記念家族例会(第722回例会)

編集 中島 澄人

点 鐘 16:30

R . S . 別府中央R.C.の歌

唱 歌 坊がつる讃歌

ビジター 八坂 恭介 石山由美子
木元 俊次 (杵 築)
岸本 勝己 長岡 隆三
永富 整彦 (大分城西)
篠田 浩一 中島 一志
神崎 英明 増田 和彦
安部 一郎 佐藤 一広
諫武 久和 一本 洋市
向井 弘樹 森 一夫
明石 光伸 小野 哲夫
池田 康雄 宇都宮一民
橋本 秀一 佐古 成之
(別 府)
岩屋 建成 木村 勝二
仁田野幸由 佐藤 秀男
石川 晃 西田 友行
神 日出男 小口 健一
中川 喜胤 高田 利徳
(別 府 北)
黒木 健文 河野 通範
瑞木 一博 杉本 邦弘
東田 晃次 長野 善行
西 謙二 幸 光喜
佐藤 洋 木村 健三
松村 茂樹 箕作 昭宣

出席報告

委員長 佐藤 民子

本日 の 出 席	会 員 総 数	24 名
	出 席 者	23 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
出 席	欠 席 数	0 名
	出 席 率	100 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	78.26 %
	事後メイクアップ	4 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
	3/9 修 正 出 席 率	100 %

連 続 3 回

通 算 658 回 100 %

・メイクアップ

事前
事後 平野、梶田(別府北)、岩尾、大島(別府東)
欠席

持永 登茂 長野 民雄
佐藤 博章 孫 在 奉
田中 恒治 上田 義豊
谷口 禎穂 横井 忠滋
野村 幸雄 (別 府 東)
3月30日 川野 弘俊 (津 久 見)
向井 弘樹 (別 府)



会長の時間

会長 後藤 隆

本日は別府中央ロータリークラブの創立15周年記念祝賀会例会です。1989年3月28日に別府クラブをスポンサーとして21名のチャーターメンバーで創立し、現在は24名(女性7名)の会員が先輩クラブに伍して活動しています。これからも中央クラブの和やかで楽しい雰囲気を見失わずに、20周年を目指して活発に活動しましょう。

幹事報告

幹事 小川 雅代

本日は、竹の井ホテルに於いて「別府中央ロータリークラブ創立15周年記念家族例会」を開催致します。

1. 本日の卓話

『歴代会長卓話』

- | | | |
|--------|--------|------------|
| 初代会長 | 鳴海 淳郎氏 | (第2・8代会長) |
| 第5代会長 | 村津 忠久氏 | |
| 第11代会長 | 梅津ヤヨイ氏 | |
| 第12代会長 | 河村 貴雄氏 | |
| 第14代会長 | 桜田 健治氏 | |
| 第6代会長 | 溝部 仁氏 | (第8・13代会長) |

2. お祝い

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 会員誕生日 | 後藤 健介会員(3月28日) |
| 結婚記念日 | 近藤 賢司会員(3月26日)
*ご自宅にお花が届きます。 |
| 配偶者誕生日 | 鳴海 静子さん(3月30日) |
| | 吉富 邦子さん(4月2日) |
| | 村津久美子さん(4月4日) |

3. 例会変更のお知らせ

- | | |
|-------|--|
| 中津RC | 3月30日(火)の例会は、花見例会の為 同日18:30~大貞公園集会所に時間・場所変更 |
| 杵築RC | 4月1日(火)の例会は、観桜例会の為 同日18:30~魚市魚座に時間・場所変更 |
| 別府東RC | 4月1日(木)の例会は、三重RC・日出RC合同花見例会の為 3月30日(火)18:30~別府湾ロイヤルホテルに日時・場所変更 |
| 別府RC | 4月2日(金)の例会は、花見例会の為 4月4日(日)12:30~別府鶴見岳ロープウェイに日時 |

・場所変更

くさきRC 4月7日(水)の例会は、親子ふれあいトレッキングの為 4月4日(日)10:00~成仏公民館前に日時・場所変更

4. 次週の予定

次週3月30日例会は、定款第5条第1節(C)に基づき休会致します。

5. 次次週の予定

『花見例会』

次次週4月2日の例会は、時間・場所を変更し、18:30~割烹旅館 ゆめさきに於いて開催致します。お間違えのない様ご注意ください。

6. 本日の回覧

- | | |
|----------------------|------|
| 「もみじ谷植樹作業」 | 出欠席 |
| 「花見例会」 | 出欠席 |
| 「別府市近隣7RC合同親睦ゴルフコンペ」 | 出欠席 |
| 「別府東RC創立25周年記念式典」 | 登録申込 |

7. 本日の配布

週報721号

スマイルボックス

委員長 村津 忠久

後藤会長

15周年おめでとうございます。今夜はうちわで楽しく過ごしましょう。20周年は盛大にお祝いしましょうね。

鳴海会員

本日、わが別府中央ロータリークラブ創立15周年の記念例会は、家内と共に出席でき、わたしのロータリーにかけの大きな夢の一つでもある「ロータリー物語」の改訂版が、森会員のご協力(クリエイツ)で製作され、本日皆さんにお配りできることを嬉しく思います。今後共皆さんのご健勝と、クラブの益々の発展を祈念してスマイル致します。

溝部会員

わがクラブの15周年おめでとうございます。

桜田会員

わがクラブの創立15周年を祝い、今後の発展親睦団結を祈念してスマイル致します。

森会員

15周年の席に居れる事を光栄に思います。

私は10年お世話になりました。感謝してス

マイル致します。

会員各位の益々の隆盛を祈念致します。

平野会員

みなさん大変お久しぶりです。今日はわがクラブ15周年記念例会。思えば私が入会してもう15年になるのかと? 「よく」なんとか、つとまっているのも、これもひとえにみなさんのおかげです。

小川会員

本日は別府中央ロータリークラブ創立15周年記念例会、懇親会に竹の井ホテルをご利用いただきましてありがとうございます。ごゆっくりして下さい。

河村会員

鳴海先生の奥様、お久しぶりです。内助の功、本当に素晴らしいと思います。鳴海先生のロータリーに対するバイタリティーの源はいつも奥様にあると思っております。

近藤会員

入会早々、家内の誕生日と結婚記念日のお祝いをいただきました。ありがとうございました。

後藤(健)会員

2、3年前、職業奉仕月間で表彰しました。今富明美さんが厚生労働大臣技能卓越章(現代の名工)を受賞されました。

今富さんは、全国和裁師の検定員4名のうちの一人で、女性では唯一人だということです。わがクラブの先見の明、人物識別眼の高さに驚いています。

津末会員

今日久しぶりに指の運動に行ったら、?万円勝ったので、又勝つ事を願ひましてスマイルします。

吉富会員

例年の事ですが一年を通して一番多忙な月を迎えています。

今、会社を出る時に社員はまだ一人も帰社していませんでした。又入札シーズンでもあり新年度にむけて、新しい仕事が増える事を祈りスマイル致します。

上妻会員

15周年を祝ってスマイル。

梅津会員

当クラブ15周年おめでとう御座居ます。これから会員みんなで力を合わせ頑張りましょう。

博堂コンサートも無事終わり、全国各地の皆様に来ていただいて天高く博堂のところへとどいた事と思います。ほんとうにありがとうございました。スマイル。

宮地会員

ご連絡いただきありがとうございました。

皆様にお会いしたいのが一心でございますが感涙をコントロールする力がない様に思われますのでご遠慮申し上げます。皆様のご多幸を祈り、お祝い申し上げます。

村津会員

一昨日の「大塚博堂メモリアルコンサート」は満席のお客様を迎え大成功でした。来年からも3月の定番コンサートとしてB・コンで開催されることを祈念してスマイル。

1月22日の大雪で「一気登山道」の一部、旗の台鳥井からの約700メートルが、折れ竹と杉の倒木で通行不能となっています。明日からの作業で修復の予定です。御報告旁々スマイル。

歴代会長卓話

別府中央RC創立15周年記念例会にあたって

初代会長 鳴海淳郎



この3月28日、本クラブは創立15周年を迎えますが、本日その記念例会を開催するにあたり、感無量なるものがあります。

思えば特別代表で当クラブをつくり、

新クラブの初代会長になった私は、すべては始めが肝心と思い、とにかくロータリーの基本に忠実に、「早くロータリーになじみ、ロータリーを身につけよう」をテーマに、クラブの基礎づくりに努力しました。

即ち、毎例会の「会長の時間」には努めてロータリー情報を提供し、またロータリー情報委員会の名において各例会毎にタイムリーなテーマをもとにした「ロータリー用語の解説」を用意し、これを全会員に配布してロータリー情報の徹底をはかりました。

そして、次のようなtraining methodを掲げて、



別府中央ロータリー・クラブ独自の例会スタイルの樹立をはかりました。

例会を楽しく意義あるものにするために別府中央ロータリー・クラブがとった方法

1. 例会場入口でビジターをあたたく迎える。
2. 例会前に太極拳を行って心身の健康に努める。
3. ロータリーソング：歌による楽しいクラブの雰囲気をつくるために、年間プログラムに従ってロータリーソングと童謡・唱歌をうまく組み合わせ、大きな声で歌う。
4. 食事中は例会毎にとくに選曲したBGMを流す。
5. 会長の時間の充実：話の中に必ずR-情報を入れる。
6. 委員会報告：出来るだけ委員会報告を多く出来るよう努力する。
7. スマイル・ボックス：自主申告を原則とし、会員の相互理解を深めるために、会員自身の出来事をすすんで発表することにし、なごやかな雰囲気をつくる。
8. 卓話：お互いを一層よく知るために会員卓話を原則とし、月1回はゲスト卓話とする。
9. 最後まで例会に出席したビジターには会長がとくに感謝の挨拶をする。
10. 「ロータリー用語の解説」を毎例会一項目を原則として作成配布する。
11. 次の例会の食事を「来週のメニュー」として週報に予告する。

地域に密着した奉仕活動の展開～別府中央ロータリークラブ過去15年の主要実績～

その後15年の経過を見てみますと、会員数は一時30名を超えたこともありましたが、現在24名で、そのうち7名が女性会員となっています。女性会員の入会は地区では2番目、県下では初めてでしたが、女性会員のいることで、女性でなければ見られない細かい気配りが発揮され、わたしが始めに掲げた目標は大部分がそのまま残されており、クラブになくはならない奉仕活動の源である親睦は、いまや他のクラブに見られないものとなりました。これまでの実績をざっと振り返って見ますと、

1. 「鶴見岳一気登山」下山用道標の整備
(チャーターナイト記念事業)
2. 養護施設「栄光園」児童に対する愛のワクチン接種(チャーターナイト記念事業)

3. 「マルチェラ・クルデリ/山崎 孝ピアノ連弾リサイタル」(創立5周年記念事業)
4. 将来の美しい町・別府を夢見る「もみじ谷植樹」(創立10周年記念事業)
5. 青少年に友愛の楽しみを育むインターアクト・クラブの結成(創立10周年記念事業)
「別府女子短期大学付属高等学校 インターアクト・クラブ」
6. 明日の別府を担う少年少女のための小冊子「油屋熊八物語」発行(創立10周年記念事業)
7. 一般向けのわかりやすいロータリー解説書「ロータリー物語」発行(2000年1月・ロータリー理解推進月間記念事業)
8. 「ロータリー物語」改訂版の発行(創立15周年記念事業)(ロータリー創立100周年を前に)

別府中央RCの今後の発展を祈る

以上のように、現在わがクラブの親睦は全く申し分ありませんが、これがただ親睦に終わるのではなく、各人それぞれの奉仕への芽生えを祈念するものであります。

わたしのロータリーにかける夢

わたしは初代会長として、力を入れすぎたあまりに、つい厳しさが先に立ち、皆さんにご迷惑をおかけしたこともあり、何度か退会を考えたこともありました。

また、10年以上前にガバナーにとのお薦めもありましたが、それも失礼してしまった現在、その罪滅ぼしも兼ねて、今度はロータリーのスポークス・パーソンとしてお役に立ちたいと思っております。

ロータリーを分かち合うこと“sharing Rotary”はわたし達ロータリアンの使命です。

新しい会員を増やすことは勿論ですが、地域社会は勿論のこと、全世界にわたってロータリー精神を体得した人を一人でも多く育て、平和な住みよい世界をつくらなければなりません。それには、ロータリーというものを地域の人に知って貰うことが第一です。これは、やがては会員増強にも通じるもので、ここに広報の意義があるわけであり

ロータリーの広報とわたしのホーム・ページ

わたしは、一般の方の啓蒙に役立つべく、2001年8月にホーム・ページ(<http://www.narumi-clinic.jp>)を開設し、クリニック・レポートとロータリー探究の2本立てで毎週更新

しております。

その意図は、ロータリアンである私が、皮膚科医という職業分類を生かして如何にロータリーと取り組んでいるか、そのサンプルを提供して皆さんのお役に立ちたいと思ったからです。

それから2年半が過ぎましたが、ロータリー探究はこれで137回目となり、クリニック・レポートはすでに88回を超えました。その結果、APUの学生さんをはじめ、いろいろな方にみていただいておりますが、クリニック・レポートでは、とくに薬品会社の注目するところとなり、しばしば請われて社内研修のために話をさせていただきました。ところがごく最近、ある薬品会社よりロータリーに関する話の依頼があり、思いもよらなかったことにびっくりすると同時に、内心喜んでいる次第です。

わたしは、このところ一般の方にロータリーを少しでもわかっていただければと思って努力していますが、このように将来への夢が少しずつ実現して行くのが楽しみです。

駄目ロータリアンの変身

第5代会長 村津 忠久



昭和30年から「すし屋」をしておりまして、ロータリアンも御常連で何人がいらっしやいました。当時の私の目から見えるロータリークラブは「お金と時間の有る方々のネク

タイを締めた中食会」という程度で、私自身が入会するとは想像もつかない別世界でした。

ところが、昭和50年に、当時、業界の組合で色々関係の深かったF氏(故人)に無理矢理説得され、固辞に固辞を重ねましたが、それ以上断るとF氏との人間関係を損ねるとの思いから推薦されることを承諾しました。

しかし、別府R.C.の会員中2名の方が「村津の入会には反対」で、幸い(?)にもお流れ。お陰で、その後、他のR.C.やライオンズC.から入会を懇請された時の断りの口実となりました。

その後、昭和56年にも同じF氏から推薦されましたが、前回同様2名の方が反対して、入会は

お流れとなりました。

昭和61年春、F氏が御逝去、その直後H氏から打診があり、どうせ「断られる」との安易感から「どうぞ」とお答えしたところ、即入会OK、別府R.C.に入会することになりましたが、私としては、大へん迷惑な戸惑いを感じました。と申しますのは、当時、私は「別府料飲協同組合・理事長」他43の社会奉仕上の役職を持ち、寝食の暇もない時代でしたから。

とは言え、私の軽率な応諾から生じた結果とあって、今更、断ることも出来ず、内心、本当にしぶしぶの入会でした。1986年9月の事です。

別府R.C.入会後はメイキャップに追われ通し、会議の多い金曜日より、火曜夜の日出R.C.の方が出席し易く、当時の例会場・日出町の幸喜屋さんにはよく通いました。

年6回のクラブ協議会も、例会とは別に、夜・2~3時間を掛けて、じっくり行われるのが普通でしたから、本音は辟易ものでした。

平成元年(1989年)別府中央R.C.誕生の時、鳴海先生と御一緒にチャーターメンバーの一人となり、最初の御役は、副幹事・社会奉仕・スマイルボックス・Rソングの各委員長。

なるべく時間をとらない、余分なお金の掛からない、スマイルは自主申告のみ、例会時登壇者のある時は無私語、そんなクラブづくりに会員みんなを取り組んで来ました。

今、わがクラブは日本一のロータリークラブだと思っています。私も納得して口タっています。ロータリー財団のP.H.F.も1990年と1993年の2回、米山功労者も10年掛かりでこつこつ積み立て2000年にメダルを頂きました。19年間の例会皆勤は私自身の勲章だと、ひそかに自負していますし、クラブメンバーのみなさんは私の人生の宝です。これからも、健康で楽しくロータリーしてゆこうと思っております。

15周年記念を祝して

第11代会長 梅津 ヤヨイ

私は当クラブへ1990年大分県女性会員第1号として入会いたしました。これは1916年にアイルランドのダブリンRCで女性の入会問題が提案され1989年シンガポール規定審議会で入会資格が性差別を徴発する事でロータリーに歴史的入会が決定されたそうです。その翌年の入会のすすめで私は母の言葉「世のため、人のためになるよう



な人間になれ」という、教えを思い出し入会いたしました。その時大分県で第1号、2720地区で2番目、全国では48名位でした。その4年目に幹事の役目をせざるを得なく

くなり、任務をつとめるのにも大変でした。鳴海先生を初め、良き指導者に恵まれ頑張りました。10年目、1999年から2000年へかけて、21世紀へこの記念すべき架け橋の1年間、会長を務めさせていただきました事、会員様の協力のおかげだと感謝の念にたえません。

ロータリーを学び愛する事で、自分を高め、職場や家庭、地域、世界へと奉仕の心が広がります。私のとても好きな詩を紹介しましょう。

『ただいだけで』 みつを詩

あなたが そこに ただいだけで
その場の空気が あかるくなる
あなたが そこに ただいだけで
みんなの 心が やすらく
そんな あなたに わたしもなりたい
「世界に一つだけの自分の花を咲かせよう」

別府中央ロータリークラブ歴代会長卓話

第12代会長 河村 貴雄



20年間、住んでいた東京から別府へ帰って来たのが昭和63年12月末、中央ロータリークラブが発足する3ヶ月前のことだった。帰って来たとは云っても赤ん坊の時から東京

の大学に入学するまでの18年間九州を転々（父は公務員の為）としていたので別府に腰を落ちつけて住むのはこの時が初めてであった。同級生が一人もいない別府で果たしてうまくやっていけるだろうかという不安もあったが、その時に声を掛けて頂いたのが我が中央ロータリークラブだった。これを機にいろいろの人と出会うチャンスが与え

られた。現在の自分があるのもまさにロータリアンであったからにほかならない。15年間を振り返ってみると様々なことを体験させて頂いた。

中央クラブにとって決して有能で貢献したロータリアンではなかったけれど、ただ継続できたことは嬉しい限りである。

自分に囚われすぎていると、継続もできなかつたかなとも思う。中々、個人として社会に奉仕することは難しいが、ロータリーを通して間接的にも、社会に貢献しているという意識が、継続できた要因の一つであったことは否めない。我がクラブの発展を心より祈念するものである。

別府中央ロータリークラブ歴代会長卓話

第14代会長 梶田 健治



今日は別府中央RCの15周年記念例会です。まずは私自身、ロータリアンとして15年間続けてこれた事を素直に喜びたい。

思い起こせば15年前、亀川に開業したと同時に

勧誘に来られたのはライオンズクラブでした。父も兄もロータリアンの私は「入るんだったらロータリー」と決めていたので、お断りするのに一苦労でした。

数ヶ月後、黒木先生より今度新しいロータリークラブが発足するので入会しませんか？と言われ、即、入会しました。

入会后、鳴海先生をはじめ、諸先輩方にはロータリーについて厳しくお教えいただき感謝の念にたえません。

しかし、それなのにサッパリ成長しないのは私の不徳の致す所であり、私の所為なのであります。

又、そのころのロータリアンには人生の強者(?)が多数いらっしゃり、私としては開業後の慌ただしい時に随分と元気をいただき励みとなりました。

去年は会長までさせていただきご迷惑をおかけしました。

もっとも私の場合は、箱根駅伝に例えれば平坦で最も短い区間を走ったようなものですが、それでも終わりの方はヨタヨタとやっとの思いでタスキを渡す始末でした。次走者の現後藤会長が快走

して挽回し—安心です。

ロータリーとは「奉仕の精神を通して人生を豊かなものとする」と思いますので、これからも別府中央RCの一員として頑張っていく所存であります。

当クラブが益々発展しいつまでも皆様のお元気な姿を拝見出来るのをお祈り申し上げます。

創立15周年記念に因んで

第6・8・13代会長 溝部 仁



私は、今日まで、別府中央RCの会長を3回努めてきました。幹事は、梅津さん・三苦さんと最後は、森さんでした。幹事に恵まれて、楽しい会長でした。考えてみる

と、鳴海先生が、2年と4ヶ月、私が3年ですので、二人合わせて5年、3分の1を超える期間ですので、2人で少しは、貢献できたのではないかと考えております。

ところで、仏教には、『無財の七施〔注〕』というのがあります。我々の職業奉仕と今後のクラブ運営に役立つと思いますので、次年度の森宗明さんに無財の七施をお願いしたいと思います。

- 眼 施...人にやさしい眼差しをする。
- 和顔悦色施...柔和な顔で接する。
- 言 辞 施...他人に対してやさしい言葉で接する。
- 身 施...人に礼を尽くす。
- 心 施...愛情のこもった心で相手と接する。
- 床 座 施...人々に座席を譲ってよろこぶ。
- 房 舎 施...部屋や家屋の中の雰囲気をつまかくし、人々が寄りやすいような場所にする。

いかがでしょうか。仏教の無財の七施は、お金がかかりません。だから、これを認識して自分の職業奉仕に反映させれば、きっと商売繁盛だと思います。

しかし、なかなか実行できないように思います。特に、 について、次年度の森宗明会長と上妻浩幹事と が少しでも実現できるように努力し

て下さい。

ロータリーの職業奉仕よりも具体的で、わかりやすいように感じます。なお、本年度の地区協議会では、地区職業奉仕委員会の研修会でも同じような話しをしたいと考えております。

【参考文献】

〔注〕大谷光真 『朝に紅顔ありて...』 角川書店 平成15年

無財の七施

仏教には、『無財の七施』という言葉があります。

- 1 眼 施...人にやさしい眼差しをする。
- 2 和顔悦色施...柔和な顔で接する。
- 3 言 辞 施...他人に対してやさしい言葉で接する。
- 4 身 施...人に礼を尽くす。
- 5 心 施...愛情のこもった心で相手と接する。
- 6 床 座 施...人々に座席を譲ってよろこぶ。
- 7 房 舎 施...部屋や家屋の中の雰囲気を温かくし、人々が寄りやすいような場所にする。

いかがでしょうか。仏教の無財の七施は、お金がかかりません。だから、これを認識して自分の職業奉仕に反映させれば、きっと商売繁盛につながると思います。仏教の国日本を誇ることができるように思います。

第二次世界大戦が終結して、セイロン（スリランカ...賠償請求権なし）の外務大臣は、サンフランシスコ講和条約締結の席で、次のような演説をしています。『もろもろの怨みは怨み返さすことによっては、けっして鎮まらない。もろもろの怨みは怨み返さないことによって鎮まる。これは永遠の真理である。』さすがに、小乗仏教の国であると深い感動を覚えます。同じく小乗仏教の国タイは、戦後の賠償請求を放棄しております。日本が豊かになった時に、タイの近代化のために尽力したことはいうまでもありません。ちなみに、韓国・北朝鮮・中国は、儒教の国です。儒教には、「恨み」（ハン）があります。だからいつまでも従軍慰安婦等の問題を持ち出すのです。なお、キリスト教・イスラム教・ユダヤ教にも恨みがあります。（十字軍・パレスチナ等参照のこと）世界中が、日本・タイ・スリランカのような国になることを祈りたいと思います。

創立15周年記念
家族例会

平成16年3月23日
於：竹の井ホテル

